

# 頼政

YORIMASA

廣田 幸稔

Hirota Yukitoshi

仕舞 浮舟 金剛 永謹

狂言

通円

善竹 忠一郎

ごあんない

生形 貴重



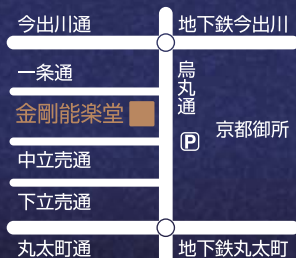
面/頼政 頭布/頼政頭布 扇/修羅扇(金剛家藏)

## 第二回廣田鑑賞会能

平成16年5月9日(日) 午後1時30分始曲

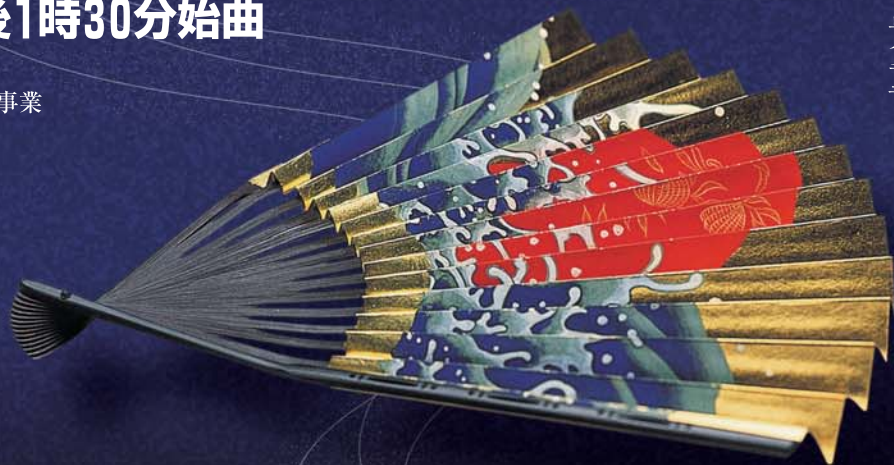


平成16年度文化庁芸術団体重点支援事業



会場 金剛能楽堂

TEL.075-441-7222  
京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1



◆主催/廣田鑑賞会 ◆指導/宗家 金剛永謹 ◆後援/京都市・金剛会 【一般】8,000円【学生】3,000円

# 第二回廣田鑑賞会能

## ご挨拶

時下 みなさまにはご清祥にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。  
 第二回は、宇治を舞台にした能・狂言三題を企画いたしました。狂言「通円」「仕舞「浮舟」は、ともに上演の機会が少ない珍しい曲です。解説には、『平家物語』の研究者でもあり、表千家不審庵文庫顧問の生形貴重氏にお願いをいたしました。  
 「頼政」は老武者ですが、源氏一門の長老として、平家に一矢を酬いる気概を残す武将であると同時に、優れた歌人でもあります。後半、頼政が語る宇治橋合戦の場面は「語り物」の真髄です。皐月の一日、目前に名勝負治川が広がるような舞台になればと存じます。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

廣田 幸稔

## ◆番組

◎午後一時三十分始曲

### 狂言 通円

善竹 忠一郎 善竹隆司 河村総一郎 森田保美  
 善竹忠亮 成田達志

後見 善竹長徳

上西良介

松下孝輔

善竹隆平

善竹忠重

善竹徳一郎

### 仕舞 浮舟

金剛 永謹

ごあんない 千里金蘭大学人間社会学部教授 表千家不審庵文庫顧問

生形 貴重

豊嶋晃嗣

種田道一

今井清隆

廣田泰能

一休 戀 一 二十分

### 能 頼政

廣田 幸稔 中村彌三郎  
 河村総一郎 森田保美  
 成田達志

後見

廣田泰三

金剛永謹

宇高竜成

豊嶋幸洋

松野洋樹

廣田泰能

今井克紀

種田道一

今井清隆

松野恭憲

宇高通成

◎午後四時三十分頃終了予定  
都合により内容が一部変更する場合がございます。

## 狂言「通円」

東国方から都見物に来た旅僧が、南都に向かう途中に宇治を訪れる。里人に、宇治橋のたもと茶屋に茶湯が手向けられているのを探ねると、茶屋の主人の命日だという。やがて茶屋の主人通円の霊が現れ、往來の旅人三百人に茶を立て続けたさまを再現する。狂言には珍しく旅僧の登場から道行・待謡・シテの登場など、夢幻能の形式をとる。能「頼政」のもじり。

## 仕舞「浮舟」

誠実で何事にも慎重な光源氏の嫡子・薫と、色好みのおさげ情熱的で奔放な光源氏の孫・親王匂宮の二人の貴公子に愛された浮舟の悲劇。薫の思い人として宇治に隠れ住む彼女を、どちらかが都の自分の手元に引き取ろうと算段する緊迫した状況の中、彼女はそれにも決められず宇治川に入水する。しかし、横川の僧都に助けられて一命をとりとめた浮舟は、小野の里に隠棲し、やがて出家する。仕舞は、ワキ僧の前に現れた浮舟の霊が、横川の僧都の元で俗世の苦しみを解脱し、観音力に救われた慶びとともに暁に姿を消す場面。出典は『源氏物語』。

## 能「頼政」

出典は『平家物語』など。不遇の高倉宮を擁して平家方に謀反を起こした源三位頼政が、宇治平等院で自刃するまでの宇治橋合戦を題材にした曲。諸国一見の僧が都から南都に向かう途中、宇治を訪れる。一人の老人が僧の前に現れ、宇治の川島、小島が崎、朝日山、平等院と宇治の名勝を教える。なかでも喜撰法師の歌にも詳しく、只の里人とは思われない。老人は、自分は源頼政の霊であることを明かして姿を消す。やがて、僧の仮寝に甲冑姿の頼政が現れ、南都に落ちる宮を擁し宇治川で平氏と対峙したさま、橋げたをはずして敵を防いだものの、味方の淨妙法師の奮戦空しく、敵の若武者足利又太郎忠綱（田原の又太郎忠綱）の目覚しい働きで戦況が変わり、平等院の芝の上に扇を広げて自刃するまでを語る。老武者の修羅能、宇治橋合戦の戦語りが見どころ。



廣田 幸稔 (ひろた ゆきとし)

金剛流シテ方先代および当代宗家・  
 金剛永謹と父陸一に師事

重要無形文化財保持

京都市芸術新人賞 金剛会常務理事

※当日本番組あります。

「廣田鑑賞会」では年二回の演能を予定しております。ご入会いただいた方には廣田鑑賞会の第二回・第三回のチケットをお送りします。

第2回 廣田鑑賞会能 平成16年 5月9日(日) 午後1時30分始曲 能「頼政」廣田幸稔 狂言「通円」  
 第3回 廣田鑑賞会能 平成16年10月3日(日) 午後1時30分始曲 能「山姥 白頭」廣田幸稔 狂言

次回 菊之会 平成16年8月29日(日) 午後2時00分始曲 復曲能「赤日滝」廣田 泰三 於 金剛能楽堂

FAXにても、ご予約を承ります。 廣田鑑賞会 075-722-9123までご送信ください。 切符は当日受付にて、お引渡しとなります。

## 《第2回 廣田鑑賞会能 申し込み》

- お名前
- お電話・FAX
- ご住所
- 一般券 (8000円) 枚 ■ 学生券 (3000円) 枚

第2回のみ  会員入会(第2回、第3回 年2回公演分) 会員 年会費 15,000円 ※ 内にチェックして下さい

## チケット取扱所

●ローソンチケット(Lコード 59869) ●金剛能楽堂075-441-7222 ●京都新聞社文化センター  
 ●檜書店 ●京都会館プレイガイド 075-771-6056 ●廣田鑑賞会 075-722-9123